

●5月

賛助会員登録のホームページを 2009 年度向けに更新

●6月

○今年度以降の賛助会員制度について、学連幹事会に議案を提出
以下、幹事会のまとめ（詳しくは議事録を参照）

- ・地区学連フィードバック制度の復活

賛助会員登録を2月末で締め切り、3月から次年度の賛助会員登録を開始する。

3月頭に、賛助会員の出身大学の所属学連に、賛助会員一人あたり 1,000 円をフィードバックし、3月の学連総会で報告。各地区学連はこれを次年度の普及活動費に用いることができる。

- ・日本学連後援大会での主管者への義務の明確化

①要項、プログラムで広報を行う。

②大会開催時に窓口を設置する。

③賛助会員に対しての特典を用意する。

の3点を義務とする。後援の承認に際し、事務局は以下の内容の但し書きをする。

当連盟構成員（賛助会員・加盟員など）に対し、何らかの優遇措置を講じるようお願いいたします。同時に、貴クラブにおいて今年度の賛助会員の受付窓口を開いてくださるようお願いいたします。優遇措置の例としましては、白図や全コントロール図の提供などがあげられます。また、要項またはプログラムの少なくともどちらか一方において、

- ・大会当日に賛助会員の申し込みを行い、特典はその場から受けられること

- ・賛助会員登録ページのアドレス

の広報をお願いいたします。

○7日(日)東大大会において、大会運営者と協力し、賛助会員を十数名集めることに成功。

●今後の活動予定

・更なる賛助会員獲得を目指し、uofj・MLなどを通し、各大学のOB会などに広報していただくよう働きかける。

- ・次の後援大会である東北大大会に向けての準備（ひな形作成など）

- ・賛助会員登録更新制度の導入検討

- ・新歓アンケートの実施